

活ママの 教えてください？



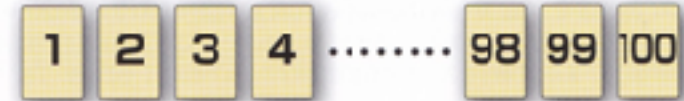
—算数編—

1	②	③	④	⑤
2				
3	1+2			
4				
5	2+3			
6		1+2+3		
7	3+4			
8				
9	4+5	2+3+4		
10			1+2+3+4	
11	5+6			
12		3+4+5		
13	6+7			
14			2+3+4+5	
15	7+8	4+5+6		1+2+3+4+5
16				
17	8+9			
18		5+6+7	3+4+5+6	
19	9+10			
20				2+3+4+5+6
21	10+11	6+7+8		
22			4+5+6+7	
23	11+12			
24		7+8+9		
25	12+13			3+4+5+6+7



「連続する2つの数の和をリストにする
と、 $1+2 \parallel 3$, $2+3 \parallel 5$, 7 , 9 :
と。連続する3つの数の和をリスト化する
と、 $1+2+3 \parallel 6$, $2+3+4 \parallel 9$,
 12 , 15 となつていきます。そうすると、数
のならばが見えてくるでしょ。そこにリス
ムや続きが見えてくれば、しめたもので
す。続きが見えるということは、規則性に
気付くということですからね。いっぱい発
見があるかもしれません」
「何も一番小さい□だけを求めなくていい
ですよ。もつともつとたくさん調べていけ
ば、算数の土地勘ができてきます。もしか
したら、とても美しい風景に出会えるかも
しません」
活ママ「これなら私にもできそうです。う
ちの子が楽しいと言うのもわかります。大
人の算数活塾でこういうのを教えてください
ませんか？」
塾長「いいですね。お茶しながらリラック
スして。算数を味わう楽しさを」

1から順にリストを作る



この中から連続する2枚以上のカードを取り出して、その数字をすべてたしたと
きに、ある数□になるようにしたいと思います。



連続する2枚以上のカードの取り出し方が3通りある、最も小さい□を
求めなさい。



活ママ「うちの子(四年生)、来年のジュ
ニア算数オリンピックに向けて過去問をし
始めましたけど、むずかしいですねえ。答
えを見ても理解できません」
解答「連続する数字の和が□となる組み合
わせが3通りあるということは、□は少な
くとも2通りの1以外の奇数の積の形で表
すことができなければなりません。そのよ
うな形で最も小さいのは 3×3 です。しかし
連続する数字の和が9になるのは、 $2+3$
 $+4$ と $4+5$ の2通りしかありません。次
に小さいのは、 3×5 です。連続する数の和
が15になるのは、 $1+2+3+4+5$ 、 4
 $+5+6$ 、 $7+8$ の3通り。15が最も小
さい□になります」
塾長「確かに。何を指しているのかも、わ
かりにくいかもしれませんね」
「活塾では、「しかた」よりも「しくみ」
の方を大事にし、数のならばが見えやすい
ような活動に導きます。ズバリ、『1から順
にしらみつぶし作戦』でノートに向かいま
す」
「これがそのリストです」

連続	②	③	④	⑤
1				
2				
3	1+2			
4				
5	2+3			
6		1+2+3		
7	3+4			
8				
9	4+5	2+3+4		
10			1+2+3+4	
11	5+6			
12		3+4+5		
13	6+7			
14			2+3+4+5	
15	7+8	4+5+6		1+2+3+4+5
16				
17	8+9			
18		5+6+7	3+4+5+6	
19	9+10			
20				2+3+4+5+6
21	10+11	6+7+8		
22			4+5+6+7	
23	11+12			
24		7+8+9		
25	12+13			3+4+5+6+7



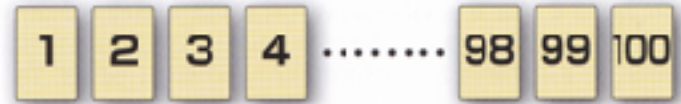
「連続する2つの数の和をリストにする
と、 $1+2 \parallel 3$, $2+3 \parallel 5$, 7 , 9 :
と。連続する3つの数の和をリスト化する
と、 $1+2+3 \parallel 6$, $2+3+4 \parallel 9$,
 12 , 15 となつていきます。そうすると、数
のならびが見えてくるでしょ。そこにリス
ムや続きが見えてくれば、しめたもので
す。続きが見えるということは、規則性に
気付くということですからね。いっぱい発
見があるかもしれません」
「何も一番小さい□だけを求めなくていい
ですよ。もつともつとたくさん調べていけ
ば、算数の土地勘ができてきます。もしか
したら、とても美しい風景に出会えるかも
しません」
活ママ「これなら私にもできそうです。う
ちの子が楽しいと言いうのもわかります。大
人の算数活塾でこういうのを教えてくださ
いませんか？」
塾長「いいですね。お茶しながらリラック
スして。算数を味わう楽しさを」

活ママの 教えてください？

—算数編—



1 から順にリストを作る



この中から連続する2枚以上のカードを取り出して、その数字をすべてたしたと
きに、ある数□になるようにしたいと思います。



連続する2枚以上のカードの取り出し方が3通りある、最も小さい□を
求めなさい。



「これがそのリストです」
活ママ「うちの子(四年生)、来年のジュ
ニア算数オリンピックに向けて過去問をし
始めましたけど、むずかしいですねえ。答
えを見ても理解できません」
解答「連続する数字の和が□となる組み合
わせが3通りあるということは、□は少な
くとも2通りの1以外の奇数の積の形で表
すことができなければなりません。そのよ
うな形で最も小さいのは 3×3 です。しかし
連続する数字の和が9になるのは、 $2+3$
 $+4$ と $4+5$ の2通りしかありません。次
に小さいのは、 3×5 です。連続する数の和
が15になるのは、 $1+2+3+4+5$ 、 4
 $+5+6$ 、 $7+8$ の3通り。15が最も小さ
い□になります」
塾長「確かに。何を指しているのかも、わ
かりにくいかもしれませんね」
「活塾では、「しかた」よりも「しくみ」
の方を大事にし、数のならびが見えやすい
ような活動に導きます。ズバリ、『1から順
にしらみつぶし作戦』でノートに向かいま
す」